

## 第1号（報告事項）

### 平成25年度事業報告

#### 概要

1. 我が国の経済は、長引くデフレ状況下で景気は低迷し、鶏卵・鶏肉の消費も低迷する中、平成25年度前半は、鶏卵・鶏肉とも記録的な低相場であったが、後半は猛暑などの影響もあり近年にない高相場で推移した。また、鶏卵・鶏肉及び素ひなコストの大部分を占める配合飼料価格は、配合飼料の主原料である米国産とうもろこしが一昨年の干ばつによる大幅減産・価格高騰から一転して、過去最高水準の豊作になると見込まれているものの、円安の進展などから農家購入価格は高水準で推移している。

こうした中、種鶏孵卵業界は、昨年後半から鶏卵・鶏肉価格が上昇したとは言うものの、飼料高等のコストアップ要因を依然として抱えていることに加え、生産費の上昇が適切に素ひな価格に反映されてこなかったこともあり、素ひな生産の経営環境は引き続き厳しい状況にある。

鳥インフルエンザについては、平成25年度においても前年度同様、国内における発生は見られなかったが、海外ではアジア周辺諸国で依然として発生しており、種鶏ふ卵業においても引き続き衛生管理の徹底と防疫対応が必要とされる状況が継続している。

一方、我が国の原種鶏・種鶏の主な輸入国である米国やEU諸国において家きんなどから鳥インフルエンザウイルスが確認され、そのため家きん等の輸入停止措置が頻繁に執られている。また、米国との間で家きん輸入に関してHPAIについても地域主義の導入に向けて協議をスタートしていることや英国との間でコンパートメント制度について技術的な情報交換会や現地調査なども行われていることなど、新たな動きも見られる。

平成25年度に実施した各事業の実施状況は次のとおり。

#### 公益目的事業

- 1 種鶏導入調査事業（種鶏安定供給情報提供等事業）（自主財源）  
（1）レイヤー素ひな計画生産検討会・レイヤー孵卵部会・ひな育成部会

年度中に2回（平成25年7月30日（火）、平成26年2月20日（木））検討会を開催し、レイヤーの種鶏導入実績及び種鶏導入計画を基に「平成25年及び平成26年の素ひな生産見込み等」について検討し、レイヤー素ひなの生産見込み羽数を公表した。

- 種鶏導入実績（平成 25 年 1 月～12 月）
  - 1, 133 千羽（国内産種鶏 980 千羽、輸入種鶏 153 千羽）
  - （対前年比 92%）
- （2）ブロイラー素ひな計画生産検討会・ブロイラー孵卵部会
  - 年度中に 2 回（平成 25 年 7 月 31 日（水）、平成 26 年 2 月 20 日（木））検討会
  - を開催し、ブロイラーの種鶏導入実績及び種鶏導入計画を基に「平成 25 年及び平成 26 年の素ひな生産見込み等」について検討し、ブロイラー素ひなの生産見込み羽数を公表した。
- 種鶏導入実績（全国）（平成 25 年 1 月～12 月）
  - 5, 001 千羽（国内産種鶏 4, 836 千羽、輸入種鶏 165 千羽）
  - （対前年比 97%）
- 2 鶏ひなふ化羽数調査事業（種鶏安定供給情報提供等事業）（JRA・自主財源）
  - （1）鶏ひなふ化羽数データ収集調査
    - 毎月全国のふ卵場（105 か所、うちレイヤー31 ふ卵場、ブロイラー74 ふ卵場）を対象に実施。レイヤーについては採卵用めすの素ひな出荷・え付け羽数。ブロイラーについては、ブロイラー用素ひなの出荷・え付け羽数について都道府県別え付け羽数を調査。
  - （2）鶏ひなふ化羽数データの公表
    - 調査結果は、毎月概要としてホームページに公表するとともに、調査協力ふ卵場に情報提供した。併せて、年次ごとに年報として取りまとめ公表。
  - （3）素ひな出荷・え付け羽数実績（全国）（平成 25 年 1 月～12 月）
    - 採卵用めすえ付け羽数：95, 523 千羽（対前年比 98.9%）
    - ブロイラー用え付け羽数：686, 165 千羽（対前年比 100.7%）
- 3 鶏卵・鶏肉の消費促進事業（自主財源）
  - （1）国産鶏卵に関する普及啓発事業（（社）日本養鶏協会）
    - （一社）日本養鶏協会が実施する「国産鶏卵に関する普及啓発事業」について、レイヤー会員からの拠出金（組織強化費から充当）を負担金として拠出して協力。
    - 主な事業：「いいたまごの日」
  - （2）全国鶏肉消費促進協議会に対して協力負担金を拠出して協力。
    - 全国鶏肉消費促進協議会（事務局：（一社）日本食鳥協会）
    - 主な事業：国産チキン祭りへの後援及び助成
    - 構成団体：（協）日本飼料工業会、全国農業協同組合連合会、（社）日本養鶏協会、（一社）日本種鶏孵卵協会、（一社）日本食鳥協会

## 種鶏安定供給情報提供等事業（J R A ・ 自主財源）

- ( 1 ) 種鶏安定供給情報提供等事業推進委員会の開催（開催期日：平成 25 年 7 月 29 日（月）、平成 26 年 3 月 12 日（水））

平成 25 年度種鶏安定供給情報提供等事業の効率的かつ円滑な事業の推進に関する検討及び当該事業の達成目標等の自己評価結果の検証等を実施。

## 種鶏孵卵経営対策事業（自主財源事業）

### 1 種鶏・ふ卵経営セミナー事業

テーマ：種鶏場及びふ卵場を巡る情勢（衛生環境）

開催期日：平成 26 年 2 月 20 日（木）

場 所：馬事畜産会館 会議室

参加者：40名

演題及び講師

OIE を巡る情勢と海外における鳥インフルエンザの発生状況

熊谷 法夫（農林水産省動物衛生課国際衛生対策室長）

動物検疫の現状と今後

吉田 稔（動物検疫所所長）

### 2 地域協議会等組織強化対策事業

#### ( 1 ) 地域協議会

北日本レイヤー孵卵協議会

総会・協議会

開催期日：平成 25 年 6 月 20 日（木）～21 日（金）

場 所：ホテルルートイン千歳駅前（千歳市千代田町 5 丁目 3 - 1 ）

議 題：(1) 平成 24 年度事業報告及び決算報告

(2) 役員改選：会長・協会理事 谷藤 広志

(3) 平成 25 年度事業計画及び予算案

(4) 協会本部からの報告

(5) 各地区の情勢報告

出席者：12名

協議会

開催期日：平成 25 年 10 月 17 日（木）～18 日（金）

場 所：飯坂温泉 飯坂ホテル聚楽（福島市飯坂町西ノ滝町 27 ）

議 題：(1) 協議会からの報告

- (2) 協会本部からの報告
- (3) 各地域からの情勢報告

出席者：10名

#### 臨時総会

開催期日：平成26年3月17日(月)

場 所：ホテル ルイズ(盛岡市盛岡駅前通7・15)

- 議 題：(1) 組織改正の件  
(2) 理事数変更の件  
(3) 会費額変更の件  
(4) 北日本レイヤー孵卵協議会解散の件

出席者：10名

#### 関東甲信越レイヤー孵卵協議会

##### 通常総会

開催期日：平成25年8月28日(水)

場 所：馬事畜産会館2階会議室

- 議 題：(1) 平成24年度事業報告及び決算報告  
(2) 平成25年度事業計画及び予算案  
(3) 情報交換  
(4) 出席会員：6社、委任状2社 計8社 出席者：6名  
事務局から米田勝紀常務出席

##### 協議会

開催期日：平成25年11月18日(月)～19日(火)

場 所：ホテルエピナール那須(栃木県那須郡那須町高久丙1番地)

- 議 題：(1) 養鶏を巡る情勢  
(2) 高病原性鳥インフルエンザ防疫対策の強化  
(3) 組織改正  
(参加者)8名(うち事務局1名)

#### 中部レイヤー孵卵協議会

##### 総会(書面決議)

- 議 題：(1) 平成24年度事業報告及び収支決算書承認の件  
(2) 平成25年度事業計画及び収支予算案承認の件

#### 九州レイヤー孵卵協議会

##### 総会

開催期日：平成25年8月7日(水)

会 場：ハイネスホテル久留米(久留米市天神1・6)

- 議 題：(1) 平成 24 年度事業報告及び収支決算に関する件  
(2) 平成 25 年度事業計画案及び収支予算案承認の件  
(3) 九州レイヤー孵卵協議会 名称について

参加会員：8 社

#### 東日本プロイラー孵卵協議会

##### 総会

開催期日：平成 25 年 8 月 9 日（金）

場 所：アークホテル岡山（岡山市北区下石井 2 丁目 6・1）

出席会員：会員 7 社、委任状 8 社 計 15 社（会員数 23）

参加者 9 名（事務局含む）

- 議 題：(1) 平成 24 年度事業報告及び決算報告  
(2) 平成 25 年度事業計画及び予算案  
(3) 情勢報告・意見交換

##### 合同研修会

開催期日：平成 25 年 8 月 9 日（金）

場 所：アークホテル岡山（岡山市北区下石井 2 丁目 6・1）

講 師：大槻敏章氏（（株）日本チャンキー常務）

講演内容：（株）日本チャンキー瀬戸内孵化場

##### 協議会

開催期日：平成 25 年 10 月 10 日（木）～11 日（金）

場 所：盛岡グランドホテルアネックス（岩手県盛岡市中央通 1-9-16）

- 議 題：(1) 高病原性鳥インフルエンザ防疫対策の強化について  
(2) 組織問題  
(3) 地域情勢報告・意見交換  
(参加者) 13 名（うち事務局 1 名）

#### 中国・四国プロイラー孵卵協議会

##### 総会

開催期日：平成 25 年 8 月 9 日（金）

場 所：アークホテル岡山（岡山市北区下石井 2 丁目 6・1）

参加者：13 名（9 社）

- 議 題：\* 平成 24 年度事業報告及び決算報告  
\* 平成 25 年度事業計画及び予算案  
\* 情勢報告・意見交換

##### 臨時総会

開催期日：平成 26 年 2 月 7 日（金）

場 所：メルパルク岡山（岡山市北区桑田町 1・13）

参加者：9名（7社）

議 題：(1) 役員改選の件  
(2) 中央情勢報告  
(3) 情勢報告

## （2）各部会の開催状況

### 原種鶏部会

総会

開催日：平成25年7月23日（火）

場 所：割烹だるま（長野県伊那市荒井3386）

議 題：(1)平成24年度事業報告及び決算報告  
(2)平成25年度事業計画及び予算(案)  
(3)海外におけるAI発生とひなの輸入検疫問題について

出席者：12名（原種鶏部会は7社）

ゲスト参加：山本満祥（日本種鶏孵卵協会会長）

小松伸好（国産鶏普及協議会会長）

事 務 局：米田勝紀（日本種鶏孵卵協会常務理事）

### 原種鶏部会「動物衛生課及び動物検疫所との情報交換会」

開 催 日：平成25年12月5日（水）13：30～15：30

場 所：動物検疫所羽田空港支所会議室（東京都大田区羽田空港2-6-4）

訪 問 者：渡邊 周治（原種鶏部会長：(株)ゲン・コーポレーション）

角田 和弘（(株)ゲン・コーポレーション）

大角 岩雄（(株)松阪ファーム）

小久保 英明（(株)日本チャンキー）

後藤 直樹（(株)アイエスエージャパン）

山本 剛史（(株)ヤマモト）

奥山 海平（東西産業貿易(株)）

米田 勝紀（（一社）日本種鶏孵卵協会）

### 農林水産省側

谷口康子（生産局畜産部畜産振興課 課長補佐）

小林曜子（生産局畜産部畜産振興課 係長）

國保直子（消費・安全局動物衛生課 課長補佐）

下平浩己（消費・安全局動物衛生課 係長）

### 動物検疫所側

吉田 稔（動物検疫所長）

向井清孝（検疫部長）、鎌川浩之（企画管理部長）

瀬戸秀佳（調整指導官）、小林朋在（企画管理部企画調整課長）

下平乙夫（羽田空港支所長）、小岩井正博（同支所検疫課長）

○協議事項：（1）海外における地域主義の導入に向けての動き

（2）輸入解禁についての進捗状況

（3）初生ひなの輸入検疫上の諸問題について

（4）羽田空港視察（貨物取扱地区 TACT）

## 国産鶏普及協議会

### 総会

開催期日：平成 25 年 6 月 24 日（月）

場 所：馬事畜産会館 会議室 出席会員：8 社

参加者：26 名

（会員 8 名、来賓 5 名、優良農家 4 名、報道 5 社、事務局 2 名、他 2 名）

議 題：\*平成 24 年度事業報告及び収支決算報告

\*平成 25 年度事業計画及び予算案

## 記念事業

開催期日：平成 25 年 6 月 24 日（月）

場 所：馬事畜産会館 会議室

国産鶏飼養優良経営農家表彰事業：

採卵鶏部門：（有）ブラウンエッグファーム 代表取締役 滝沢 栄喜  
（長野県佐久市桑山 3 5 6・1）

同 ； （有）渡辺養鶏所 代表 渡辺 勉  
（栃木県栃木市都賀町木 1 0 4 8）

肉用鶏部門：丸トポトリー食品(株)白井農場  
（愛知県豊橋市船渡町尾山下 4 4・1）

鍋島 和子

（福岡県糟屋郡新富町立花口大字大屋敷 1 6 7 0）

### 意見交換会

「国産鶏利用拡大に向けて－国産鶏の改良増殖の現状と普及上の課題－」

講 師：神林 明義（（独）家畜改良センター 岡崎牧場業務第一課長）

松本 博紀（（独）家畜改良センター 兵庫牧場長）

## 現地研修会

開催期日：平成 25 年 11 月 7 日（木）～11 月 8 日（金）

開催場所：深川養鶏農業協同組合本部（山口県長門市東深川 1859-1）

演題&講師：

「ポーランド雑感」（ポーランドのたまご文化）

林 正司（日本種鶏孵卵協会前常務理事）

「強み」のある畜産物づくりについて

谷口 康子（農林水産省生産局畜産部畜産振興課 課長補佐）

長州黒かしわ開発の経緯及び今後の取組

伊藤 直弥（山口県農林総合技術センター畜産技術部）

長州黒かしわの生産流通について

長尾 英樹（深川養鶏農業協同組合）

平成25年度鶏改良推進中央協議会（(独)家畜改良センター主催）

開催期日：平成25年10月24日（木）

場 所：名古屋国際センター別棟ホール

出席会員：8名 参加者：94名

議 題：\*中央情勢報告

\*鶏改良増殖に関する取り組み状況

\*今後の鶏育種改良の進め方に関する意見交換

\*情報提供：純国産鶏「岡崎おうはん」の生産から差別化販売へ

全国地鶏銘柄鶏生産振興シンポジウム

開催期日：平成25年10月25日（金）

場 所：名古屋国際センター別棟ホール

出席会員：14名 参加者：147名

### 3 平成25年度定時総会・理事会等の開催概要

#### (1) 第38回定時総会

開催日時：平成25年6月13日（木）

場 所：馬事畜産会館 会議室

出席会員：

総会員87名中、出席会員28名、委任状出席28名、書面議決者29名、計85名

議 題：

第1号報告事項：平成24年度事業報告

第2号決議事項：平成24年度貸借対照表及び正味財産増減計算書承認の件

第3号報告事項：平成25年度事業計画及び平成25年度収支予算案

第4号決議事項：平成25年度会費の額及び徴収方法に関する件

第5号決議事項：平成25年度借入金最高限度額に関する件

第6号決議事項：理事及び監事の報酬の額及び支給基準に関する件

第7号決議事項：役員の新補欠選任に関する件

[記念講演] 演題：「我が国における養鶏関連施策の概要について」

講師：谷口康子（農林水産省生産局畜産部畜産振興課 課長補佐）

## （2） 協会運営事項

平成24年度（一社）日本種鶏孵卵協会事業・会計監査

開催日：平成25年4月19日（金）

場 所：（一社）日本種鶏孵卵協会 事務局

監 事：都丸 高志 山上 祐一郎

会 長：山本 満祥

監査事項：\*平成24年度事業報告

\*平成25年度収支決算及び貸借対照表、正味財産増減計算書、  
財産目録

\*監査講評

## 理事会（理事・監事）

### 第1回理事会

開催日時：平成25年5月8日（水）

場 所：馬事畜産会館 会議室

出席理事・監事：理事15名（総理事18名） 監事2名

協議事項：

第38回定時総会提出議案について

第1号報告事項：平成24年度事業報告

第2号決議事項：平成24年度貸借対照表及び正味財産増減計算書承認の件

第3号報告事項：平成25年度事業計画及び平成25年度収支予算案

第4号決議事項：平成25年度会費の額及び徴収方法に関する件

第5号決議事項：平成25年度借入金最高限度額に関する件

第6号決議事項：理事及び監事の報酬の額及び支給基準に関する件

第7号決議事項：役員の新補欠選任に関する件

○記念講演について

○種鶏安定供給情報提供等事業について

○組織強化対策について

○平成25年度第2回役員会及び第1回素ひな計画生産検討会の日程について

### 第2回理事会

開催日時：平成25年6月13日（木）

場 所：馬事畜産会館 協会事務室

出席理事・監事：理事 15 名（総理事 18 名） 監事 2 名  
協議事項：

- 常務理事の選出

#### 第 3 回理事会

開催日時：平成 25 年 7 月 31 日（水）

場 所：馬事畜産会館 会議室

出席理事・監事：理事 12 名（総理事 18 名） 監事 2 名

協議事項：

- 平成 25 年度 J R A 畜産振興事業の推進について
- 組織問題について
- 種鶏・ふ卵経営セミナーについて
- 宮崎県における鳥インフルエンザウイルス抗体陽性問題

#### 第 4 回理事会

開催日時：平成 26 年 2 月 19 日（水）

場 所：馬事畜産会館 会議室

出席理事・監事：理事 12 名（総理事 18 名） 監事 2 名

協議事項：

平成 25 年度事業報告及び決算見込みについて

- 平成 26 年度事業計画及び予算（案）について
- 組織問題について
- J R A 助成事業の新規要求(案) について
- 消費税関連

#### 正副会長会議

##### 第 1 回正副会長会議

開催日時：平成 25 年 5 月 8 日（水）

場 所：馬事畜産会館 会議室

協議事項：理事会審議事項について

##### 第 2 回正副会長会議

開催日時：平成 25 年 7 月 30 日（火）

場 所：馬事畜産会館 会議室

協議事項：理事会審議事項について

##### 第 3 回正副会長会議

開催日時：平成 26 年 2 月 19 日（水）

場 所：馬事畜産会館 会議室  
協議事項：理事会審議事項について

#### 組織問題検討会

開催日時：平成 25 年 11 月 29 日（金）  
場 所：馬事畜産会館 会議室  
検討委員：正副会長、新延顧問  
協議事項：組織問題について